

授業科目(ナンバリング)	精神保健福祉の理論と 相談援助の展開 I A (DA317) (実践的教育科目)			担当教員	木下 一雄 (実務経験のある教員)		
展開方法	講義	単位数	2 単位	開講年次・時期	3 年・前期	必修・選択	選択
授業のねらい							アクティブ・ ラーニング の類型
この授業の目的は、精神科リハビリテーションにおける基本的枠組み、構成、プロセスと展開を学び、精神障害者が地域で主体的に生活するための具体的実践の方法を知り行うことができるようになることにある。また、ディプロマポリシーにある社会の課題に対する思考力、判断力、表現力を活用し、主体的に問題解決を行う力を養成するために、授業は、ディスカッションやグループワーク、プレゼンテーションによって展開する。そのなかで、学生が精神科ソーシャルワークの知識・技術を、自分の言葉で説明し、他者が理解できる表現の仕方について、具体的に学ぶことも重視する。							①⑤ ⑥⑩
ホスピタリティを構成する能力	学生の授業における到達目標 □評価手段・方法□			評価手段・方法		評価比率	
専門力	精神科リハビリテーションに関する用語の内容を正確に説明することができる。			定期レポート試験		45%	
情報収集、分析力	精神科リハビリテーションに関する情報収集を整理し、分析していくことができる。			課題レポート		5%	
コミュニケーション力	授業内で自分の意見を適切に伝えることができる。			課題レポート		10%	
協働・課題解決力	精神科リハビリテーションサービスの実施機関・施設と関連事業について、グループで報告することができる。			定期レポート試験		15%	
多様性理解力	リカバリ等の精神科リハビリテーションにおける重要概念を正確に説明することができる。精神科リハビリテーションの構成について正確に説明することができる。			課題レポート		20%	
出席				受験要件			
合計				100%			
評価基準及び評価手段・方法の補足説明							
定期レポート試験は60%で、精神科リハビリテーションに関する用語の内容を正確に説明することができるかを評価する。各授業レポート課題では、精神科リハビリテーションの構成や、リカバリ等の概念を正確に理解できているかを評価する。すべての提出物は、次回の授業内およびポートフォリオにて行っていく。							
授業の概要							
精神科リハビリテーションにおける基本的枠組み、構成、プロセスと展開などについて概説する。授業では、ディスカッションやグループワークの理解を動画や資料を活用しながら、授業内容での理解を深める。担当教員は、精神保健福祉士として精神科病院でカウンセリングや医療相談、ソーシャルワーク等で、精神科リハビリテーションの実務経験があり、その経験に基づき授業を展開する。また、厚生労働省が定める「精神保健福祉士養成施設等の設置及び運営に係る指針」において、実務経験を有する教員に関して「精神保健福祉士の資格を取得した後、相談援助の業務に5年以上従事した経験を有する者」と規定されており、担当教員は該当する。この授業の標準的な1コマあたりの授業外学修時間は、180分である。							
教科書・参考書							
教科書：精神保健福祉士養成セミナー編集委員会（2017）『精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅱ（第6版）』へるす出版 参考書：なし 指定図書：カタナ・ブラウン編（2012）『リカバリー希望をもたらすエンパワーメントモデル』坂本明子訳、金剛出版							
授業外における学修及び学生に期待すること							
① 授業内で、次回までの予習・復習を提示する。指定された内容を実施してくること。 ② 出席は最低限のルールとする。 ③ 授業内での居眠りや私語、携帯電話の無断使用などは厳禁とする。							

回	テーマ	授業の内容	予習・復習
1	オリエンテーション 精神科リハビリテーションの基本的枠組み①	授業の概要、進め方、評価等の確認 精神科リハビリテーションにおける精神保健福祉士の役割について整理する。	予習：テキスト20-24を読んでくる。 復習：授業の内容をまとめ、ポートフォリオにて提出する。
2	精神科リハビリテーションの基本的枠組み②	リハビリテーションの歴史や概念（ノーマライゼーション、自立生活の思想など）について説明する。	予習：テキスト1-9を読んでくる。 復習：授業の内容をまとめ、ポートフォリオにて提出する。
3	精神科リハビリテーションの基本的枠組み③	精神科リハビリテーションの歴史や概念（リカバリ、エンパワメントなど）について説明する。	予習：テキスト9-20を読んでくる。 復習：授業の内容をまとめ、ポートフォリオにて提出する。
4	精神障害者の特性	精神障害者の特性について、生活障害や生活のしづらさといった概念に基づき説明する。	予習：テキスト25-28を読んでくる。復習：授業の内容をまとめ、ポートフォリオにて提出する。
5	ICFと精神科リハビリテーションの基本的アプローチ	ICFと精神科リハビリテーションの基本的アプローチについて説明する。 第1回レポート課題を提示する。	予習：テキスト29-40を読んでくる。 復習：授業の内容をまとめ、ポートフォリオにて提出する。
6	精神科リハビリテーションサービスの実施機関・施設と関連事業①	精神科リハビリテーションサービスの実施機関・施設と関連事業について整理する。	予習：テキスト41-74を読んでくる。 復習：授業の内容をまとめ、ポートフォリオにて提出する。
7	精神科リハビリテーションサービスの実施機関・施設と関連事業②	精神科リハビリテーションサービスの実施機関・施設と関連事業について整理する。	予習：テキスト41-74を読んでくる。 復習：授業の内容をまとめ、ポートフォリオにて提出する。
8	精神科リハビリテーションサービスの実施機関・施設と関連事業③	精神科リハビリテーションサービスの実施機関・施設と関連事業について整理する。	予習：テキスト41-74を読んでくる。 復習：授業の内容をまとめ、ポートフォリオにて提出する。
9	精神科リハビリテーションサービスの実施機関・施設と関連事業④	精神科リハビリテーションサービスの実施機関・施設と関連事業について整理する。	予習：テキスト41-74を読んでくる。 復習：授業の内容をまとめ、ポートフォリオにて提出する。
10	精神科リハビリテーションサービスの実施機関・施設と関連事業⑤	精神科リハビリテーションサービスの実施機関・施設と関連事業について整理する。	予習：テキスト41-74を読んでくる。 復習：授業の内容をまとめ、ポートフォリオにて提出する。
11	精神科リハビリテーションのプロセス①	精神科リハビリテーションの基本プロセスについて説明する。 第2回レポート課題を提示する。	予習：テキスト75-86を読んでくる。 復習：授業の内容をまとめ、ポートフォリオにて提出する。
12	精神科リハビリテーションのプロセス②	精神科リハビリテーションの展開について説明する。	予習：テキスト86-108を読んでくる。 復習：授業の内容をまとめ、ポートフォリオにて提出する。
13	精神科リハビリテーションのプロセス③	精神科リハビリテーションの展開について説明する。	予習：テキスト86-108を読んでくる。 復習：授業の内容をまとめ、ポートフォリオにて提出する。
14	精神科リハビリテーションのプロセス④	統合失調症の疾病の経過や回復過程とそのリハビリテーションについて説明する。	予習：テキスト108-114を読んでくる。 復習：授業の内容をまとめ、ポートフォリオにて提出する。
15	まとめ	前期の振り返り	予習：テキストの前期終了分を読み返す。 復習：授業の内容をまとめ、ポートフォリオにて提出する。